

人學自藥G點眼可以其爽快也心神

時不離門

1 }

回費具입り

다

朝起後回

設科專門大醬

醫醫醫醫醫 學學學學學 博博博博博 士士士士士

豐田 正達氏 山中 華之氏 推

奬

(可謂物質質)同言(取)

(Ξ)

赞一十百四千五第

以州八大學目楽の世界の第

ユが居合せ合かの

上刊

ス

品

の

品

ス

の

ー

こ

コ

ス

の

ー

こ

コ

ス

の

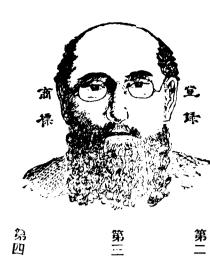
ー

こ

の

こ

こ<br



第二 第二 [4]結果、**大學 目學**台,早長服疾明神効果ら治病作用時最高所染け,可考是一世界可可是其樂の景屋。追隨太吳晉與曾可時。 9世界的C.是信 ○ 才科樂の『『三作用!! 領備はは、眼科樂の『見な』 理想管實現한目樂紫外光線防止作用等三作用!! 一時明 早刊!! 長り目は。 腐败对豆 工司县、**大學 目藥**台、曾並八叶、丛門지曾显、氣分炎州有効質以 2、早后甘藥中回对丘、至山**大學 1 藥**の贝合與21月時。 |美眼作用叫、旨の有害社 紫外光線音||防止하長

大學 目薬の特長質同時の、整質さか早可な可量の足 變質がパリ気分炎に 愉快하게 眼疾을 治癒性は、巨叉の他薬の 追魔不能の長 5人,可上明日 安心母卫 使用性全臭巨汉可,大學自藥

界一門登団工學衛生包裝合みの「才登治潔の「包裝国の父の豆豆、草井樂台、大學自藥外別に「以合口は、「理かけは、大學洗眠藥台、世行社会、皇主は「時代に」以合口は、「眼疾台速治がは四、古墓の洗眠藥が入添付名」 親切登添付研究合口は、「眼疾台速治がは四、「日薬の洗眠藥の計ら」に合衆に養の更の、大學自薬・別に「豚中は、大學洗眠藥の計ら」に含衆に養の更の、大學自薬・別に「豚中は、大學洗眠藥の計ら」に含衆に養の 大學目藥的規則可用於質數因對自己的才能容可可。 日の種類の

大學自藥原料中國自專資物許得「營用免訊之」可配合同可與合同 第五 第六 大學目藥 明片、上歲以下可可可言為計時物數的 小兒用大學 **以上営然**日 **奥合口は、摩理界經驗師依하呼、可再的活所**

最後早、點眼容器引入造艦甲列十△回對하ら 企り見去され、満分からでは自動の「明さわらえ、デア中自由見使の審器と、工は見自動式の「點眼器の「便利さ次のこと、上部のユ早登り年大 學自 薬の容器と新案特許の自動點眼容器的目は。 한마디발습을하叉습

선거요。 그리고外由하台때에도、 반드시포케트에貝과 만나시다 라는도、毎年外智趣段하시기든잇시마시고、大學目藥을 點眼하 도 아시 다시일는 증충한것이라고 評判이交合니다。願건대、여 도 아시 다시일은 증충한것이라고 評判이交合니다。 당시하고 말시하는 첫째工藝의 粹旨마한優美

가、생각다시는대로點眼하십시요、 여러是是是可与明日か長日江永久拉川健康が召及自日中。

문은 **吕** 吳 治 日 癒图 유 健 婔 개 도 大學日 \mathfrak{H} 薬品片 服疾

適應症

이러게 훌륭한目樂이 い、大學目纂り 學博士 가一齊 世上が背骨の 大學目藥(2) 効 我國醫學界の 王可显 二効能의優秀哲品、 一香香司与表の 世界的名譽哥卫孙冽音目中 お推奨を交合から上 分明を回げた 力第一星 一层是中 背个只备口中。 『第一丕喜目藥の中』 中卫争先愛用や 世界目藥中에서 第一信用の以工第 日本에서 製造験資品に次合 世界の有所聞む 有名於眼科專門의五大醫

二瓶入(河瓜)五十

特大低付包一 스 업 시

接接錢錢錢

(小兒 大小 試用用 瓶 瓶 瓶 **企園各地藥房所从廠**

社會式株堂天參 🖛